

としょかん 図書館 だより

令和2年2月4日
ひがしいわつきしょうがっこう としょかん
東岩槻小学校図書館



2月になり寒さも少しずつ和らいできました。図書館では、みなさんが来てくれることを楽しみに待っています。

◆ 節分を迎えます

2月3日に節分を行う行事があります。みなさんは、なぜ節分を行うのか知っていますか？それは、旧暦では立春である2月3日は大晦日になっていたため、年越しとして豆まきなどが行われていました。

豆まきと鬼を退治する由来は、まず豆まきは、季節が変わると春になるのですが、冬の寒気や邪気を豆で払うために行われています。次に鬼退治は、「追儺」という古代中国の伝統行事であり、節分の由来ともなっています。その「追儺」は大晦日に矛や弓矢で鬼を追いはらう行事で、「鬼やらい」とも言われています。昔の人は、目に見えない災いや悪霊を「鬼」として目に見える形として置き換え退治していたそうです。豆は穀物の霊が宿り悪霊（鬼）が恐れる不思議な力があると信じられていました。「鬼」を神聖な「豆」で退治するという意味があるからです。この行事が旧暦の終わった現代でも続いているということです。

◆ 新しい本がなかま入りしました。

3学期に67冊の新しい本が図書館に仲間入りしました。みなさんが読みたかった本はありますか？ここでは、少しだけ紹介していきます。

『青鬼』（黒田研二 作／PHP研究所）

街外れにひっそりとたたずむ洋館・ジェイルハウスには、恐ろしい噂があった。

『ラストで君は「まさか！」と言う』（桐谷直 他作／PHP研究所）

予想とは違う結末が待っています。

『本当にあった？恐怖のお話』（たからしげる 作／PHP研究所）

実際に体験した怖い話が載っています。

『5分後に恋の結末』（橘 つばさ 作／学研プラス）

5分後シリーズの恋のお話です。

『おとのさま、ほいくしさんになる』（中川ひろたか 作／佼成出版社）

保育園に興味を持ったお殿様が
保育士を体験するお話です。

